

<様式2> 管理運営状況評価書

【対象年度:平成26年度】

(②福祉施設)

I 施設概要・利用情報

(単位:人、%、円、日)

施設名		掛川市大須賀児童館		担当課名	こども希望課
区分		内容・説明			
1 施設及び指定管理者の状況	(1)設置条例名	掛川市児童館条例			
	(2)施設設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とする。			
	(3)施設が有する設備、機能の概要	集会室(27.04㎡)、遊戯室(71.86㎡)、図書室(26.00㎡)、事務室、便所			
	(4)施設建設年度	昭和62年度			
	(5)耐震性能の有無	有			
	(6)将来予想される改修経費(想定年度と費用見込み)	修繕工事等(随時)			
	(7)指定管理者名	社会福祉法人掛川市社会福祉協議会			
	(8)指定期間	平成23年 4月 1日 から 平成28年 3月31日 まで			
	(9)施設の管理運営形態	①指定管理料のみによる運営			
	(10)自主事業の有無	<input type="checkbox"/> 実施あり	<input checked="" type="checkbox"/> 実施なし	※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。	
(11)その他事業の有無	<input type="checkbox"/> 実施あり	<input checked="" type="checkbox"/> 実施なし	※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。		
(12)事業報告書提出の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 提出あり(地自法第244条の2第7項による提出義務)		<input type="checkbox"/> 提出なし		
(13)利用者満足度調査等実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり	<input type="checkbox"/> 実施なし	※実施ありの場合、(直近の実施年度 平成 26 年度)		

区分		H24実績	H25実績	H26実績	H27当初	備考	
2 利用状況	(1)施設利用者数	(目標値)	-	-	-	10,000	※協定書に記載した要求水準値を記入してください。
		(実績値)	10,037	9,517	10,044		
	内訳 (施設・設備ごと)	児童館	10,037	9,517	10,044		
区分		H24実績	H25実績	H26実績	H27当初	備考	
3 管理・運営状況	(1)指定管理者名						※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入
	(2)利用者一人当たりの運営経費		960	955	936		
	(3)運営日数		245	245	247		
	(4)運営人員	①正規職員	2.0	1.0	1.0		※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。
②臨時職員			1.0	1.0			

Ⅱ 施設管理に係るコスト情報

(単位:円、%)

区分		H24決算額	H25決算額	H26決算額	H27当初予算額	備考
(1)運営コスト(A)	①人件費	8,648,773	7,993,908	8,240,106	8,801,000	
	②印刷費					
	③通信費	91,197	88,567	84,917	92,000	
	④事務用品、旅費、図書費など	66,054	72,364	79,719	78,000	
	⑤借上料	24,864	84,000	150,552	151,000	
	⑥保険料、消費税(租税公課)等	53,320	86,350	74,490	62,000	
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	747,031	761,646	767,818	793,000	
	計	9,631,239	9,086,835	9,397,602	9,977,000	
	対前年度増減率		△ 5.7	3.4	6.2	
区分		H24決算額	H25決算額	H26決算額	H27当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	①管理委託費(外注費)	71,704	87,008	147,965	191,000	
	コピー機チャージ料	71,704	87,008	147,965	191,000	
	電気保守点検					
	消防設備保守点検					
	②修繕費	95,550	124,677	94,046	150,000	
	③光熱水費		13,608	859,933	1,023,000	
	④燃料費	58,487	59,247	55,983	20,000	
	⑤清掃費					
	⑥保守点検費					
	⑦その他(施設消耗品)	182,037	122,200	119,713	165,000	
	計	407,778	406,740	1,277,640	1,549,000	
	対前年度増減率		△ 0.3	214.1	21.2	

(3)トータルコスト(施設管理費 合計) (A)+(B)	10,039,017	9,493,575	10,675,242	11,526,000	
(4)合計のうち運営コストの割合	95.9	95.7	88.0	86.6	
(5)施設の収入 ※1)下記3に入力する	0	0	0		
(6)運営コストのうち利用料収入の割合					

Ⅲ 収支差額の状況 **注【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】**

(1)指定管理料のみで運営している施設

(単位:円)

区分	H24決算額	H25決算額	H26決算額	備考
a) 施設使用料収入				※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料	10,039,017	9,493,575	10,675,242	
収支差額 a) - b)				

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

区分	H24決算額	H25決算額	H26決算額	備考
a) 施設利用料金収入				※施設利用料金は、指定管理者へ収入される
b) 収支差額(a-トータルコスト)				
c) b)に対する市の支出額(指定管理料)				

(3)自主事業及び指定事業・その他事業の状況

(単位:円)

区分	H24決算額	H25決算額	H26決算額	備考
a) 自主事業の収入				
b) 自主事業の支出				
収支差額 a) - b)	0	0	0	
c) その他事業の収入				
d) その他事業の支出				
収支差額 c) - d)	0	0	0	

IV 担当課による評価

(1) 施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	設置目的を達成できている	2	特に問題なく運営している。 施設の性質上、高齢者とのかかわりも多く、児童館まつりは高齢者のふれあい作品展と同時開催をし、事業内容について独自の企画運営に努めること。
2	設置目的をほぼ達成できている。		
1	設置目的を一部達成できていない。		
0	設置目的を達成できていない。		

(2) 協定書に記載した業務要求水準の達成度 <達成 3点、未達成 0点>

評価項目	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
A 施設全体の満足度		協定書に業務要求水準未記載
B サービス内容の満足度		
C 従業員対応の満足度		
D 施設安全対策の満足度		
E 美観・清潔感の満足度		
F 施設の利用者数		

※評価項目A～Fについては、協定書の業務要求水準の内容で評価してください。

(3) 収支の改善状況

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	黒字である。	2	事業内容の工夫、節電等を心がけ、さらなる経費節減に努めること。
2	収支均衡している。／前年度より収支差額が縮小(改善)している。		
1	赤字である。／前年度と同等の収支差額である。		
0	大幅な赤字である。／前年度より収支差額(赤字)が増えている。		

(4)安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	2	毎月1回の来館者を含めての避難訓練を継続実施している。 避難訓練、不審者対策を支所と連携しながら行っていくこと。
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5)本施設(事業)の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 (施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討)	2	児童館の企画運営に関しては指定管理者としてすべてを担っている。地域と連携している社会福祉協議会が指定管理者として児童館を運営するにあたり、地域に根差した児童館運営として地域住民と連携することはもとより、保育園、幼稚園学校、地域の施設、関係施設(子育て支援センター、つどいの広場)、関係団体(子育てサロン、サークル、子ども会等)との連携をすることで市全体の子育て支援の向上につながっていくよう努めること。
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 (直営化、一定額指定管理料制度など)		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 (独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など)		
0	民間では実施できない、担い手がないため、行政がやるべきである。 (直営化、収支差額補てん型指定管理者制度など)		

(6)総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	2	社会福祉協議会は児童館開館当初から管理運営をしている指定管理者であるため、児童館の目的である遊びを通して児童の健全育成を促し、健康増進を図る、情操を豊かにする等、そのノウハウをかね備えている。地域との連携だけでなく、学校との連携を図ることで、学生のボランティアのさらなる受入等も期待したい。また、子育て中の親子には子育て相談窓口として子育てのコツやアドバイスを伝える役割を果たすこと。
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計

10

/ 33

V その他自由意見

--